

令和5年度、北中学校では、SDGsに関する取り組みをたくさんしました。調べ学習、行動宣言、「届けよう服のチカラ」プロジェクト、ペットボトルキャップ回収など、世界をいい方向に変える取り組みを進めることができました。その結果、

「こころの再生」府民運動@スクール表彰

いただきました!

北中学校のSDGsへの取り組みが評価されました

大阪府新別館において、「こころの再生」府民運動@スクール表彰の表彰式があり、大阪府教育委員会の橋本教育長から表彰状と記念パネルを贈呈いただきました。

「こころの再生」府民運動とは、大阪府・大阪府教育委員会が推進している、たいせつな「こころ」を見つめなおし、今日からでもできる身近な取り組みを呼びかける運動です。同運動について、昨年度から「SDGs」部門が新設され、本校を含む18校園が表彰を受けました。

「こころの再生」運動の趣旨にもあるように、**相手の立場になって理解しようとする**こと、そのうえで**自分たちにできる解決方法を考える**こと、そして**実際に行動すること**、この3つを、よりよい未来のために今年度も北中全体で取り組みましょう。



北中学校を代表して表彰式に参加してくれた、寺岡さんと宇都宮さん。大阪府のマスコットキャラクター『もずやん』と記念撮影。



北中学校での取り組みの内容を発表し、表彰状を受け取りました。

橋本教育長の質問にもしっかりと答えてくれていました。

SDGsについて、今年もみんなで考えていこう!

「届けよう、服のチカラ」プロジェクトへの参加が決定しました

ユニクロを展開しているファーストリテイリングが UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)とともに取り組む参加型のプログラムに、昨年度に続き参加することが決定しました。ユニクロ社員による出張授業を1年生で受けたのち、校内や地域で着なくなった子ども服を回収します。回収した服は、難民などの服を必要とする人々に届けられます。昨年度は1500着を超える服を難民の方に送ることができました。7月から10月にかけて活動する予定です。詳しい活動内容や、中心となって活動するプロジェクトチームメンバーの募集など、今後の未来新聞にてお知らせします。お見逃しなく。

